

パブコメ集計結果(世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI))

1. 総数: 166件

2. 賛否について:

○賛成:	156件
○賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの:	4件
○反対:	6件
計	166件

(賛否の考え方)

- ・主旨に賛成の文意を含むものは全て賛成に判定。
- ・「賛成だが施策の改善見直しの意見のあるもの」は基本的には賛成だが、施策の実施にあたっての改善、見直し方策について記述されているものを集計。

(参考)

①賛成

- ・世界に誇れる日本のプログラムが一つは必要。拠点が形成できれば、世界中から人と資金が集まると考えられ、投資効果は高い。
- ・日本が伝統的に抱える「世界からの孤立」という問題点を克服して、世界の科学技術リーダー国としての役割を果たすために極めて重要な事業。
- ・目に見える形で世界的拠点を作り上げることは、長期的な支援なくしては不可能。現在の段階で3年しか経過しておらず、今予算を削減することは避けるべき。

②賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの

- ・外国人サポート体制が整備されている大学等がほとんどないので、本プログラムの成功は今後の科学技術の発展に繋がる。但し外国人研究者の増加など目的が形骸化しないように運用方法を評価・改善しながら継続すべき。
- ・科学技術の発展には、ある程度の規模の集中的な投資が必要であり、研究者の育成にも繋がる。ただ既に5拠点もあるので増やすよりは、拠点数を維持した上でより多く投資した方が良い。

③反対

- ・大型研究費が一部の研究者に偏っているように思う。広くフェアに地方大学でも研究が進んでいるところには研究費を確実に与えるなど、国全体として基礎科学の充実を図る仕組みを作るべき。
- ・限られた予算を数少ない研究拠点に集中する手法は、会社経営の手法と同じだが、大学や国研では疑問がある。過度の集中で他の研究者を枯渇させる危険がある。